



## 令和元年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

令和元年7月11日

上場会社名 株式会社アルファ 上場取引所 東  
 コード番号 4760 URL <http://www.popalpha.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 浅野 薫  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員財務部長 (氏名) 難波 和彦 TEL 086-277-4511  
 四半期報告書提出予定日 令和元年7月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 令和元年8月期第3四半期の連結業績（平成30年9月1日～令和元年5月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
元年8月期第3四半期	5,472	△5.5	110	△44.3	132	△32.1	81	△35.1
30年8月期第3四半期	5,790	△0.8	197	△20.4	194	△22.3	125	△24.2

(注) 包括利益 元年8月期第3四半期 59百万円 (△47.6%) 30年8月期第3四半期 114百万円 (△44.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
元年8月期第3四半期	101.35	—
30年8月期第3四半期	156.16	—

(注) 当社は、平成30年3月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
元年8月期第3四半期	5,228	2,634	50.4	3,275.98
30年8月期	5,144	2,623	51.0	3,261.47

(参考) 自己資本 元年8月期第3四半期 2,634百万円 30年8月期 2,623百万円

(注) 当社は、平成30年3月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年8月期	—	0.00	—	60.00	60.00
元年8月期	—	0.00	—	—	—
元年8月期（予想）	—	—	—	60.00	60.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 令和元年8月期の連結業績予想（平成30年9月1日～令和元年8月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,700	3.2	230	29.8	230	31.7	145	33.3	180.29

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しませんが、当第3四半期連結累計期間においてPOPKIT株式会社を新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	元年8月期3Q	915,444株	30年8月期	915,444株
② 期末自己株式数	元年8月期3Q	111,209株	30年8月期	111,189株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	元年8月期3Q	804,241株	30年8月期3Q	804,340株

（注）当社は、平成30年3月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P.2 「1. 当四半期決算に関する定性的情報 （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(セグメント情報) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、世界経済の減速や半導体、IT関連需要の低迷等により力強さを欠いております。個人消費は所得の伸びの減速により一服、設備投資、輸出は減少傾向が続いており、米中貿易摩擦などの影響を受け、日本経済の先行きには不透明感が増しております。このような環境の中、当社は引き続きメーカー・小売りのタイアップ企画である消費者向け販促キャンペーンの受注強化など、販促製品・サービスを組み込んだ企画・提案に注力してまいりました。

自社企画製品は、中小スーパー等の販促費削減傾向が継続している影響等もあり、売上高は704百万円（前年同四半期比6.2%減）となりました。

別注製品は、採算性を重視した取引の選別を引き続き推進しておりますが、メーカー向けキャンペーンのスポット受注の獲得などプラス要素も出てきており、売上高は2,964百万円（前年同四半期比0.2%増）となりました。

商品は、ノベルティ関連商品や演出物の売上が伸び悩み、売上高は1,804百万円（前年同四半期比13.3%減）となりました。

この結果、当第3連結四半期累計期間の売上高は5,472百万円（前年同四半期比5.5%減）となりました。

損益面では売上総利益の減少に加えて販売費及び一般管理費の増加により、営業利益は110百万円（前年同四半期比44.3%減）、経常利益は132百万円（前年同四半期比32.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は81百万円（前年同四半期比35.1%減）となりました。

なお、当社は広告等販売促進用品の企画・製作及び販売等を行う事業の単一セグメントのため、セグメント情報の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### 資産、負債、純資産の状況

##### (流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、現金及び預金が126百万円増加したこと、受取手形及び売掛金が20百万円減少したこと、商品及び製品が51百万円増加したこと等により、前連結会計年度末比91百万円増加し3,273百万円となりました。

##### (固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産は、有形固定資産が69百万円増加したこと、無形固定資産が2百万円減少したこと、投資その他の資産が74百万円減少したこと等により、前連結会計年度末比7百万円減少し1,955百万円となりました。

##### (流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、電子記録債務が47百万円増加したこと、短期借入金が56百万円減少したこと、未払法人税等が62百万円増加したこと、賞与引当金が78百万円減少したこと等により、前連結会計年度末比61百万円増加し1,857百万円となりました。

##### (固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債は、長期借入金が19百万円増加したこと等により、前連結会計年度末比10百万円増加し736百万円となりました。

##### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、利益剰余金が33百万円増加したこと、その他有価証券評価差額金が39百万円減少したこと、退職給付に係る調整累計額が17百万円増加したこと等により、前連結会計年度末比11百万円増加し2,634百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成30年10月10日に公表した業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和元年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,293,912	1,420,861
受取手形及び売掛金	1,218,914	1,198,172
商品及び製品	506,934	558,380
仕掛品	50,083	28,915
原材料及び貯蔵品	3,064	3,187
その他	109,789	64,841
貸倒引当金	△958	△766
流動資産合計	3,181,739	3,273,592
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	211,257	199,483
土地	1,047,958	1,136,967
その他(純額)	68,156	60,067
有形固定資産合計	1,327,372	1,396,519
無形固定資産		
その他	72,074	69,403
無形固定資産合計	72,074	69,403
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	132,777	136,481
その他	430,732	352,704
貸倒引当金	△28	△50
投資その他の資産合計	563,481	489,135
固定資産合計	1,962,928	1,955,059
資産合計	5,144,668	5,228,652
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	588,252	581,482
電子記録債務	205,646	253,036
短期借入金	456,000	400,000
1年内返済予定の長期借入金	116,355	98,402
未払法人税等	13,084	75,149
賞与引当金	94,591	16,018
その他	322,336	433,844
流動負債合計	1,796,267	1,857,934
固定負債		
長期借入金	359,378	378,602
長期末払金	355,278	354,968
退職給付に係る負債	1,488	1,583
その他	9,200	906
固定負債合計	725,345	736,061
負債合計	2,521,612	2,593,995
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	409,796	409,796
資本剰余金	417,733	417,733
利益剰余金	1,983,069	2,016,325
自己株式	△264,104	△264,146
株主資本合計	2,546,494	2,579,708
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	52,553	13,432
退職給付に係る調整累計額	24,007	41,515
その他の包括利益累計額合計	76,561	54,948
純資産合計	2,623,055	2,634,656
負債純資産合計	5,144,668	5,228,652

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年9月1日 至平成30年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年9月1日 至令和元年5月31日)
売上高	5,790,795	5,472,629
売上原価	3,558,698	3,294,180
売上総利益	2,232,097	2,178,449
販売費及び一般管理費	2,034,166	2,068,181
営業利益	197,931	110,267
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,641	1,660
為替差益	129	—
投資有価証券売却益	—	32,445
その他	2,520	2,589
営業外収益合計	4,292	36,695
営業外費用		
支払利息	6,248	6,333
為替差損	—	3
投資有価証券評価損	—	7,852
その他	1,317	639
営業外費用合計	7,565	14,828
経常利益	194,657	132,133
特別利益		
固定資産売却益	—	1,772
特別利益合計	—	1,772
税金等調整前四半期純利益	194,657	133,906
法人税、住民税及び事業税	26,637	70,808
法人税等調整額	42,416	△18,413
法人税等合計	69,053	52,395
四半期純利益	125,604	81,511
親会社株主に帰属する四半期純利益	125,604	81,511

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成29年9月1日 至 平成30年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成30年9月1日 至 令和元年5月31日)
四半期純利益	125,604	81,511
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,775	△39,120
退職給付に係る調整額	△7,359	17,507
その他の包括利益合計	△11,135	△21,613
四半期包括利益	114,468	59,898
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	114,468	59,898
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは広告等販売促進用品の企画・製作及び販売等を行う事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。